

奥塩原新湯温泉共同浴場 温泉分析表

分析終了日 平成17年6月24日

浴場名	中の湯 (男女別)	むじなの湯 (男女別)	寺の湯 (混浴)
外観			
浴槽			
泉質	単純酸性 硫黄温泉 (硫化水素型) (酸性低張性高温泉) 湯荘白樺と同じ源泉です	酸性含硫黄-カルシウム ・アルミニウム- 硫酸塩温泉 (硫化水素型) (酸性低張性高温泉)	単純酸性 硫黄温泉 (硫化水素型) (酸性低張性高温泉)
効能・特徴	硫黄泉は高血圧・動脈硬化・皮膚病・関節痛・筋肉痛・痔・美白などに効果有。	昔から神経痛やリウマチに特効があると伝えられ、温泉ファンに評価が高い。	皮膚の湯とも呼ばれ、皮膚病や水虫に効果がある。浴槽が二つあり温度が違う。
pH値	2.6	2.8	2.8
源泉温度	68度	58度	65.8度
湧出量	120.6 l/min	6.0 l/min	10.0 l/min
入浴料金	1回300円(新湯地区にご宿泊のお客様は無料で入浴できます。)		
入浴可能時間	7時~18時		
清掃日	不定	月・金(9時~16時ごろ)	不定

1kg中の成分・分量(単位mg) 主な成分を掲載しています

陽イオン

水素イオン	2.5	1.6	1.6
ナトリウムイオン	3.9	30.5	9.8
カリウムイオン	1.6	10.0	3.7
カルシウムイオン	8.9	81.2	43.2
マグネシウムイオン	2.1	25.3	10.5
アルミニウムイオン	6.2	26.2	13.8
マンガンイオン	0.0	1.5	0.8
第一鉄イオン	1.1	2.4	2.5
陽イオン計	26.4	178.7	85.9

陰イオン

フッ素イオン	0.0	0.1	0.0
塩素イオン	2.0	4.1	2.0
硫酸水素イオン	14.1	30.1	15.6
硫酸イオン	166.2	563.0	293.0
陰イオン計	182.2	597.3	310.7

非解離成分

硫酸	0.1	0.1	0.1
メタケイ酸	61.2	277.4	156.2
メタホウ酸	0.7	2.0	1.2
非解離成分計	62.0	279.6	175.5

溶存ガス成分

遊離二酸化炭素	0.0	0.0	0.0
遊離硫化水素	73.4	22.5	37.3
溶存ガス成分計	73.4	22.5	37.3

溶存物質

溶存物質計(ガス除く)	0.271g/kg	1.056g/kg	0.554g/kg
成分総計	0.344g/kg	1.078g/kg	0.591g/kg

・刺激の強い温泉ですので、長湯やはしご湯は危険です。湯めぐりは十分間隔をあけて入りましょう。

・どの温泉も高温ですので、体や頭に十分掛け湯をしてからお入りください。

